

令和 7 年 10 月 18 日

島根県健康福祉部

健康福祉総務課 内部 TEL:0852-22-5326

薬事衛生課 宮本 TEL:0852-22-6877

出雲保健所における逸走犬による咬傷事故について

10 月 16 日、出雲保健所が収容する犬が逸走し、近隣の住民の方を咬んだと考えられる事案が発生しました。

このような事態を招いたこととお詫び致しますとともに、再発防止の徹底に努めてまいります。

1. 経過

- (1) 10 月 16 日 17 時頃、出雲保健所で収容中の犬 1 頭を屋外の運動場から犬房へ移動中に、リードが首輪から外れてしまい、犬が出雲保健所の敷地外に逸走した
- (2) 逸走後速やかに出雲警察署に連絡するとともに、職員が搜索した結果、約 1 時間後に出雲保健所から約 2 km離れた場所で逸走犬を保護、収容した
- (3) 10 月 16 日 21 時 30 分頃、出雲警察署から出雲保健所へ、中学生が犬に咬まれた事故について連絡があり、咬んだ犬の特徴や咬まれた場所・時間から、保健所から逸走した犬による事故の可能性が考えられた
- (4) 10 月 17 日朝、出雲保健所から連絡し、同日 19 時 30 分、事実関係を確認のうえ、被害者及びその保護者に謝罪した

2. 原因

リードの留め具（ナスカン）を調べたが故障や劣化は認められず、移動中に何らかの原因でナスカンのレバーが押され、ナスカンが開いたことで外れたと想定される

3. 再発防止策

- (1) ロック機能付き留め具の付いたリードに変更するなど、逸走防止策の改善について速やかに検討を進める
- (2) その間、首輪・リードを 2 本に増やすことなどにより逸走防止を図る